

西教寺進徳日曜学校だより

西教寺蔵本通支坊 2006.7.1 呉市中央7-7-13 Tel21-2798 E-mail:chinei63@enjoy.ne.jp

今日したこと

- おはなし「四門出遊」
- ゲーム レインコート

「今の気持ち」を聞く

わが家では、朝お内仏（家の仏さま）にお参りする時は、重誓偈と浄土真宗の生活信条です。朝はバタバタしているのであつと言う間に終わってしまいます(^_^;)。浄土真宗の生活信条の後に、家族みんなで、それぞれの「生活信条」「今の気持ち」をひとこと言うことにしています。私はこの時間をとても大事にしています。

「学校から帰ってきたら宿題をして遊びに行きます」「今日はゴロゴロします」等、子供たちは色んなことを聞かせてくれます。また、親も「今日はバーゲンに行きます」とか「お参り頑張るぞ」「今日は皆をたたくません」など、色んなことを仏さまに向かって言います。

ここで私が大切だと思うのは、「何？ゴロゴロする？だめじゃないか、勉強なさい！」などと、家族を叱らないこと。仏さまの前では、皆がありのままの自分を表現できるように、言いたいことがあっても黙って聞くのです。評価したり、ああしろこうしろと言い出すと、本当のことを家族が言わなくなります。何を言ってもフンそうかそうかと聞くことが大切です。



ワシに追われたハトを助けようと、情け深いシビ王は自分の肉をワシに与えることを約束します。シビ王は、切り取った自分の肉を天秤にのせますが…。(いのちの重さは皆同じ)

また、今日の生活信条・予定を言う場合もありますが、「今日は皆の今の気持ちを言ってください」と特にお願する時もあります。するとまた、色んなことを聞かせてくれます。「今日は頑張るぞ」という時もあります。「眠いでーす。」とか「しんどいです。」という時もあります。

実は、長男は4年生から塾に通い始めましたが、五年生になって、学校の宿題とあわせて、毎日大量の課題で夜遅くまでしんどそうです。日常のしぐさをみていると、だるそうな、しんどそうな感じです。心と身体はつながっているそうなので、だいたいの感じは想像するのですが、大きくなるにつれて口数も少なくなり、本当のところ分からないのでよけいに心配です。

先日、長男が仏さまの前で「しんどいです…。」とため息混じりにつぶやきました。結構深刻な感じで、心の底の方から出てきたような言葉でした。ギョッとするとともにやっぱりそうか、さもありません、と思い、また口を開いてくれたことにホッともしました。でも、その場では何か言ってやれるわけでもなく、「そうか、そうか、しんどいか…。」と、背中をさすってやりました。

聞いたからって、すぐにどうしたらいいと分かるわけでもなく、どうこうすることもできないことも多いのですが、ただ、遠慮なく本音の言える、またその本音を家族で共有できる場所があることは、きわめて大切なことだと感じています。



親子で遊ぶのもいいものですねえ。



誰だ！不審者なんて言ったのは！

この次は、**7月23日（日）9時～10時**です。

その次は8月5日（土）です。夏の集いは8月20日～30日の予定。7月10日に決まります。